



野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
☎ (56) 2174

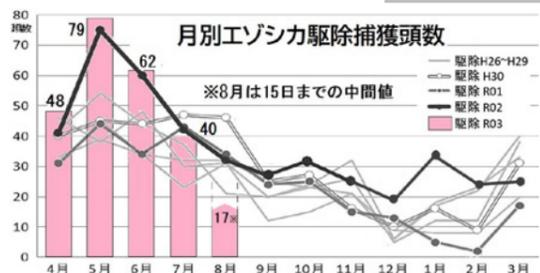
エゾシカ

7月の捕獲数は例年並みの40頭でした。4月から7月までの累計は229頭となっています。

村内の食肉処理業者は、新型コロナウイルスによる不況でシカ肉加工を4月に休止、枝肉は村外業者さんに引き取られていましたが、8月から稼働を再開されました。



デントコーン畑で授乳する親子 (8/14占冠)



ヒグマ

上トマム市街地近辺での盛んな活動は、8月に入り、鎮静化しつつあります。油断はできませんが、8月15日現在、高速道路より南側での活動情報はほとんど途絶えたままです。一方、南富良野町との境界付近の道道沿いでは、頻繁に子グマがアリを食べに来るようになり、新たな懸念も生じています。

中央、占冠、双珠別では、8月上旬からデントコーンの食害が始まりました。昼間でも畑の中に潜んでいることがありますので、畑の裏手には不用意に入らないようにしましょう。

酪農学園大学の調査チームが村内全域で生息状況調査を実施中で、行動追跡調査も準備しています。



墓地に現れた成獣 (7/31上トマム)



道路でアリを探す子グマ (8/13上トマム)

*比較のため同位置で別に撮影した人物 (175cm) を貼り付け

アライグマ

4月から6月の間は合計4頭しか捕れていませんでしたが、7月は一挙に11頭が捕獲されました。いずれも中央から占冠にかけての地域で、村直営3頭、一般の従事者1頭、酪農学園大学の調査チームが防除を兼ねた調査捕獲で7頭でした。大学はワナ設置からわずか5日間で7頭を捕獲しており、手際の良さを見せました。私たちががんばりましょう。

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツのホットな情報をお届けします。

教育委員会社会教育担当 ☎ (56) 2183

夏の思い出水泳教室



8月2、3日の2日間、スポーツ推進委員や社会教育委員等の指導員が中心となって中央・トマム水泳プールで水泳教室を開催しました。中央とトマムで延べ19人の児童が参加し、息継ぎやバタ足の練習などを行いました。輪拾いなどで水中に潜り水に慣れるなどの基礎的なことも学び、自分たちのレベルに合った指導を受けました。2日目の最後に記録会

が行われ、みんなが応援する中、参加した子どもたちそれぞれが練習の成果を出していました。最後に修了証が手渡され水泳教室を無事終えることが出来ました。参加してくれた皆様、ありがとうございました。来年度の参加も心待ちにしています。夏の思い出になったかな？

学校開放事業のご案内

最近運動不足で体がなまっている方、運動する場所を探している方、気軽に運動してみませんか？
現在活動している団体
〈中央小学校〉
月・スキー少年団
木・バドミントン
水・金・ミハレボール
〈占冠中学校〉
月・バドミントン
火・バスケットボール
水・金・ソフトテニス
〈トマム学校〉
月・バスケットボール
火・水・バドミントン
※10月より役場野球部も室内トレーニングを開始する予定です。



資源の有効利用を目的に、中央図書室、トマム図書室の古くなった本をどれでも1冊10円で販売します。
「古本市」で得た収益は、村民を対象とした「ブックフェスティバル」の開催費用に充用します。ご協力よろしくお願います。

開催期間 10月1日～10月末日
場所 中央地区
占冠村コミュニティプラザ 廊下
トマム地区
トマムコミュニティセンター ロビー
※今後の状況によって中止、延期する場合がありますので予めご了承ください。

古本市



こちら駐在所です

占冠駐在所 ☎ (56) 2110

夕暮れ時 あなたを守る 反射材

「秋の全国交通安全運動」が実施されます！〈9月21日～30日の10日間〉

●交通事故防止のポイント

★ドライバーのみなさん

夕方から夜間にかけて、歩行者や自転車の見落としや発見遅れによる交通事故を防ぐために、対向車や前者がいないときは、ライトをハイビームに切り替えましょう。特に、右から横断してくる歩行者に注意をしましょう。運転する前に、同乗者全員がシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。

★歩行者のみなさん

横断前に左右をよく確認しましょう。外出するときは、白っぽい服装や反射材を身に付けましょう。

★飲酒運転は悪質犯罪です！

「飲酒運転をしない・させない・許さない」を徹底し、二日酔い運転を含めた飲酒運転を根絶しましょう。

●9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です

一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

●知っていますか？「北海道自転車条例」

★自転車に乗るときは、子どもはもちろん大人も乗車用ヘルメットをかぶり、夜間は自転車の側面に反射器材を付けるようにしましょう。

★万が一に備えて、自転車損害賠償保険等に加入するようにしましょう。

